

教員の資質能力の向上

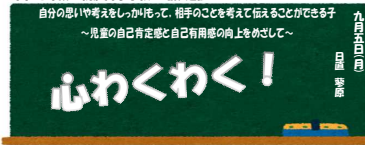
～タブレットPC活用講座，音楽科指導講座～

本校では、各教職員が受けた研修等の内容を簡単にまとめ、日常の授業実践において活用できることや大切なこと、知っておいて方がよいことなどについて、全教職員に共有しています。

- 「タブレットPC活用講座」では、「メモ機能」を活用して学習の振り返りを行っている教育実践を学びました。本校も授業において学習の振り返りを大切にしているので、大変参考になりました。

詳細をお知りになりたい方は、ぜひ、本校までお問い合わせください。

令和4年度 幌加内小学校 研修通信



上川教育研修センター主催
「タブレット講座」を受講してきました。

*「メモ機能」を使いこなそう☆多

iPad や iPhone に標準搭載されているメモアプリ。「テキスト入力くらいはするけど、そんなに使ってない。」という方が多いのではないのでしょうか。実は、このメモアプリには働き方改革につながる機能やペーパーレス、教科横断的な学習に役立つ機能が満載なんです。そこで、次回の ICT ミニ研修では、メモアプリの活用方法についてご紹介させていただきたいと思います。また、メモアプリを利用して、学習の振り返りを行っている学校の実践報告を紹介します。特に便利な機能が「ハッシュタグ」「クイックメモ」「siri を活用したメモ記入」「自動書類スキャン」です。



一算数科では単元ごとにフォルダを作り、毎時間の「振り返り」をノートに記載し、それを写真で撮り、メモ機能で管理しています。



「メモ機能」を活用した学習の振り返り

- 「音楽科指導講座」では、音楽の授業を参観し、鑑賞の活動のポイントを学ぶとともに、鑑賞の活動におけるロイロノートの活用の仕方についても考えることができました。

上川教育研修センター主催

「音楽実技講座」を受講してきました。

*1年生「音楽科」鑑賞の授業参観☆多

- ア 観賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴くこと。
- イ 曲想と音楽の構造との関わりについて気付くこと。

- ・曲想とは、その音楽に固有の雰囲気や表情、味わいのこと。
- ・音楽の構造とは、音楽を形づけている要素の表れ方や、音楽を特徴付けている要素と音楽の仕組みとの関わり合いのこと。

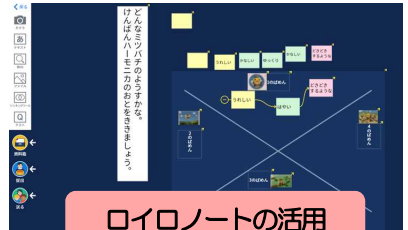
☆授業を参観
以下の2点、**鑑賞の活動のポイント**

- 1 音楽の「何を聴いて」「何を学ぶのか」を明確にしてから鑑賞させること。
 - 音楽の中にある事実を聴きとる。
 - 【音楽を形づけている要素】
音色 リズム 速度 旋律 強弱 音の重なり 和音の響き 音階 調 拍 フレーズ
 - 聴きとるべき内容を明確に指示する。
「カスタネットの音色が出てくるか、気を付けて聴こう。」
「合の手が聞こえたら、手をあげよう。」
「シンブルの音に合わせて、演奏する動作をしよう。」
 - 聴き取ったことを動作などで表すと、児童の見取りに役立ちます。また、つまづきにも対応しやすくなると思います。

2 音楽的活動量を確保してあげること。

- 一人の児童が「わくわくする感じがする。」と発表したら、「同じように感じた人はいるかな?」と全員に返してやる。そのことで、教師と特定の児童だけのやり取りが全体の気付きにつながると思います。
- 一斉授業の中で、全員参加型(個別最適化)の授業を展開することで「音楽を味わって聴く楽しさを感じる」につながると思います。

以下は、音楽の鑑賞授業でロイロノートを活用した例です。



ロイロノートの活用

音楽科の鑑賞授業にもICTを活用することで、児童が主体的・対話的な学びができるのではないかと感想をもちました。

この度は、研修に参加させていただきありがとうございました。



上川教育研修センターの研修講座等で学んだことを全教職員に共有し、日々の教育実践に役立つようにしています。